



 広報

きょうたんて vol.80

主な内容

特集・山陰海岸が世界ジオパークに認定
・水と生きる

フォトグラフ 金刀比羅神社秋祭り
タスキでつなぐ仲間の思い ほか

2010
平成22年

11月号



山陰海岸ジオパーク世界認定の朗報に、エリア内の各自治体で喜びの声があふれた

エリア内の府県や市町が世界認定祝う

ジオパークとは、地質学的に重要な地質遺産を多数含む自然公園のこと。その中でも、特にユネスコが支援する「世界ジオパークネットワーク（GN）」への加盟を認められた地域が「世界ジオパーク」だ。

ユネスコの「世界遺産」が「保護」を重視するのに対して、ジオパークは保護と同時に教育や地域振興への「活用」を重視する。再審査が4年ごとであり、取り組みが不十分と判断された場合は、認定を取り消されてしまう。

10月4日、新たに11地域が認定され、25カ国77地域となった。日本国内では、洞爺湖・有珠山（北海道）、

地域振興への期待が高まる「世界ジオパーク」

同協議会の副会長を務める中山市長は「心からうれしい。大切なのはこれから。山陰海岸の素晴らしい魅力を日本中、世界中に届けて、多くの人に訪れてほしい」とあいさつ。くす玉を割り、長濱孝次市観光協会長の音頭で万歳三唱をして祝った。

祝賀報告会で関係者ら万歳三唱

世界認定の知らせを受けた10月4日の朝、エリア内の自治体はそれぞれ祝賀ムードでいっぱい。くす玉割りなどで世界認定を祝った（上写真）。本市でも市役所峰山庁舎のロビーで報告会が開かれ、行政や観光関係者など約100人が集まった。



山陰海岸ジオパーク
(シンボルマーク)

京丹後市経ヶ岬から鳥取市白兔海岸までの東西110キロ、南北最大30キロに及ぶ「山陰海岸ジオパーク」。現地時間10月3日、ギリシャのレスボス島で開催された「ヨーロッパジオパーク会議」で最終審査が行われ、ついに「世界ジオパークネットワーク」への加盟が認定された。平成19年に、エリア内の3府県3市3町などが「山陰海岸ジオパーク推進協議会」を設立してから3年。世界認定に向けた地道な取り組みが実を結ぶ日が、ようやく訪れた。

特集

山陰海岸が世界ジオパークに認定

京丹後の地質や自然を海外へも発信

3府県3市3町の悲願、ついに実現



目次

index

特集	
山陰海岸が世界ジオパークに認定	P 2
水と生きる	P 6
市政トピックス	P 12
京丹後産の新米とサワラを学校給食に／森本工業団地完成 ほか	
市政Guide	P 16
平成21年度国民健康保険事業特別会計決算／第1次京丹後市行財政改革結果	
フォトグラフ	
「金刀比羅神社秋祭り」	P 18
「タスキでつなぐ仲間の思い」	P 20
まちのわだい	P 22
保育所園児らスイセンを植え付け／男性長寿日本一木村次郎右衛門さんの長寿祝う ほか	
みんなの広場	P 24
京都府のひろば	P 26
健康だより	P 27
京たんごスポーツ	P 28
生命の絆 生まれてきてくれてありがとう	P 29
情報ファイル	P 30
京丹後市の文化財56／図書館だより／今月のおすすめジオサイト5 ほか	
京丹後人 7	P 32
白井 隆子さん（網野町浜詰）	

今月の笑顔 泊利 恵さん（久美浜町栄町）



プロフィール
昭和56年8月生まれ。29歳。久美浜高校卒業後、京都市の大学へ。卒業後は帰郷し、鉄道関係の会社に就職。平成19年10月、KTRに初代トレーニングインストラクターとして入社。乗客に明るい笑顔を振りまいている。

◆趣味は？

温泉に入ることです。「たんで湯遊バス」を使って、久美浜温泉や木津温泉など丹後の温泉巡りをしています。皆さんもぜひKTRを利用して行ってください。

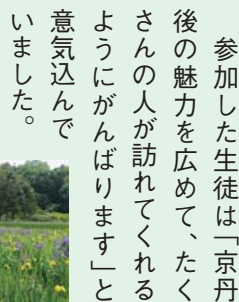
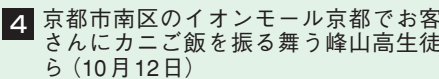
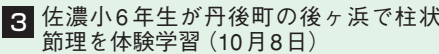
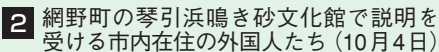
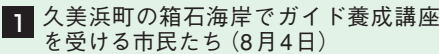
◆京丹後市の好きな景色は？

列車の車窓から見るかぶと山が好きです。きれいな形をしていて、見ると胸がスカッとしちゃいます。

◆広報紙について一言

丹後のいろんな情報が載っていて楽しいですよ。地元に住んでいても知らないことがたくさんあって、再発見になります。記事を見て「ここ行ってみたいな」と思うこともありますね。

表紙企画「今月の笑顔」に登場していただけるかたを募集しています。ご希望のかたは広報係（☎69-0110）までご連絡ください。自薦他薦を問いません。



世界認定されたから、それで終わり？
そんなわけはありません。むしろ、これからが本番なのです。
認定を契機に、さまざまな取り組みが活発化しています。

市が計画したもの。市民ら約20人が箱石海岸などで地形・地質について学びました。来年度以降もジオガイドを養成していく予定です。

また、同日、市国際交流協会（中江忠宏会長）は会員の外国人向けのガイド講座を開催（写真②）。それぞれ

の母国語で海外からの観光客への対応をしてもらうと計画したもので、今年度中にもう一回開催予定です。

10月5日からは、市内の小學生に丹後の地質に親しんでもらうための「大地の学習」と称した地質見学会が始まり、弥栄町の野間小学校など15校で実施。府立峰山高等学校の小長谷誠教諭が案内役を務めました。

10月8日には久美浜町の佐濃小学校6年生12人が参加。丹後町の後ヶ浜などを巡り、小長谷先生の説明を聞き漏らさないように耳を傾けていました(写真③)。

▼峰高生が京都市内で
ジオパークをPR

10月12日は、京都市南区の大型商業施設「イオンモール京都」で、峰山高等学校2年生の生徒らがジオパークや丹後産コシヒカリで丹後の観光PRをしました(写真4)。

修学旅行中の進路体験活動の一環で、観光業に関心を持つ生徒10人が「ええとこだで京丹後―峰高まほろば案内人」というチームを結成。コツペちゃんや静御前にふんして、お客さんにカニご飯300食を振る舞うなどしました。

現在、同協議会は、ギリシャの「レスボス島ジオパーク」との姉妹提携に向け協議を進めている。

パークのディレクターを務めるニコラス・ゾウロスさんが審査委員として訪れたのが縁で、構想が持ち上がったという。協議会は「交流を深めることでお互いにさらなる発展を目指す」としている。

レスボス島ジオパークはGNN加盟地域の中でも先進地。姉妹提携を結ぶことで、保護保全、教育、運営などさまざまな分野で蓄積されたノウハウを吸収できると期待されている。

※主なジオサイトのみ記載

山陰海岸ジオパークの概要

山陰海岸ジオパークは東は丹後半島経ヶ岬から西は鳥取県白兔海岸までの東西110km、南北最大30kmに及ぶ。京丹後市、豊岡市、香美町、新温泉町、岩美町、鳥取市の3市3町にまたがり、面積は約2,186km²で、人口は約40万人だ。

山陰海岸は、「約2500万年前にさかのぼる日本海形成にかかわる、多様な火成岩類や地層などを多数観察できる貴重な海岸」と評されている。“鳴き砂”で全国的に有名な琴引浜（網野町）や、地磁気の逆転が発見された“玄武洞”（兵庫県豊岡市）など国の天然記念物も多く含む。

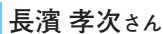
この海岸の魅力を世界に発信しようという取り組みは平成13年に始まった。兵庫県新温泉町の馬場雅人元町長が中心となり、兵庫県在住の有志らが進めたという。

そして同19年には本市を始め3府県3市3町や観光関係団体など38団体が「山陰海岸ジオパーク推進協議会」を設立。同20年には世界ジオパークの「国内候補地」に申請した。惜しくも選に漏れたが、同年「日本ジオパーク」として認定された。

その後も同協議会を中心とした地質見学会の開催やジオサイト案内板の設置、地元住民らによる海岸清掃など地道な活動が続けられ、同21年10月、世界ジオパーク国内候補地に選定。今年8月のGGN委員による現地審査を経て、ついに、世界ジオ

「海外からの観光客を積極的に受け入れたい」

世界認定は観光の面で大きなチャンス。これを機に、国内はもちろん、海外からの観光客もす。まだ模索の段階ですが、行政・地域と一体となつて進めていきたいです。



市観光協会会長。「ジオツーリズム」を生かして海外からの観光客の誘致を目指している。

「もっと勉強して、率先して発信していく」

「世界ジオパーク認定」は、これからの丹後を考えるキーワードになると思います。

観光客に率先して発信していかなければと気が引き締まる思いです。

のち



丹後町の旅館「とと屋」の女将。海岸清掃など、ジオパーク活動に積極的に取り組んでいる。

「本物を見て触れる喜びを子どもたちに」



府立峰山高等学校教諭。
小学生に丹後の地層について教える活動をしている。

がたと一緒にこれからもジオパークにかかわっていけたらいいなと思っています。

市ホームページにジオパークの情報を掲載しています。
<http://www.city.kyotango.lg.jp/kanko/geopark/index.html>

水と生きる

「水」は、人が生きていくために絶対に欠かすことのできないものだ。実は、丹後では、水は特に重要な意味を持っている。丹後の産品・産物は、水なしには語れない。このほど『世界ジオパーク』に認定された丹後の大地からわき出る水が、豊かな自然の恵みを育み、特色ある産物を生んできたのだ。3年連続食味ラング「特A」の丹後産コシヒカリ、全国白生地生産量の6割を占める丹後ちりめん、市内に8カ所もある酒蔵で仕込まれる、まるやかな味わいの日本酒――。「水」にこだわり、「水」と生きる丹後人たちに話を聞いた。

水と生きる丹後人①

由利進さん

SUSUMU YURI

近年、里山を中心に竹林が増え、森林の荒廃が進む。由利進さん（大宮町明田）は、竹を伐採し荒廃化に待ったをかける。切り出した竹で竹炭を作り、水田に散布。水質の浄化に役立て、水にこだわった米作りを進めている。

森林の荒廃化を懸念 竹林の整備に竹炭

大宮町明田地区の周囲には北近畿最大規模を誇るブナ林が広がる。そのブナを中心とした自然林は、丹後半島を縦断する竹野川の環境を維持する水源林だ。

「この辺りでは昔から米作りが盛んでした。ブナ林から流れ出る、ミネラルをたっぷり含んだ水がおいしいお米を育てるからでしょう」と由利さんは言う。

しかし、近年は里山を中心に竹林が増え、森林の荒廃が進行。放置竹林の整備が必要となっていた。

由利さんは「森林の荒廃化の解消と、竹を使ったまちおこしを同時にできないか」と思い立つ。そんな由利さんの



竹炭は細かく粉碎して水田にまくほか、取水口に置いて水を浄化する

竹炭で水を浄化し おいしいお米を作る

呼びかけに近くの農業者などが賛同し、竹炭を生産する炭窯を整備した。平成15年には「おのみや小町工房」として法人化を果たした。

工房で焼いた竹炭を使い、由利さんら「明田竹炭こだわりの米研究会」のメンバー10人が米作りに取り組む。竹炭の使用量は、10[㍗]当たり80[㍗]ほど。現在4[㍗]の水田で利用している。荒起こしの前に細かく砕いた竹炭をまくほか、竹炭を入れた網袋を取水口に置き水質の浄化に役立てているという。

「竹炭を利用して育てたお米は消費者からの評判がいい」と由利さんは満足げだ。

竹の伐採と竹炭 2段階で水をきれいに

こうした一連の取り組みは、「米作りだけでなく、竹野川の水質浄化にもつながるんです」と由利さんは言葉に力を込める。

「竹を伐採することで森林が本来あるべき姿に戻り、豊かな水が育まれる土壌ができます。水田に竹炭をまくことで、水田に入った水は浄化され、川に流れていきます。2段階で水をきれいにできるんです」と由利さん。「ブナ林の恵みである豊かな水を、竹炭でさらに浄化して下流に伝える。これは川の上流に住む者にしかできないこと。今後も、水にこだわった米作りを続けていきたいです」

川の上流に住む者にしかできないこと

竹炭を利用し、たわわに実った稲穂が茂る水田に立つ由利進さん



霧降りの滝（網野町新庄）

白杉悟さん

SATORU SHIRASUGI

酒造りには水が欠かせない。「酒のどこしは水で決まる」とさえ言われている。どの酒蔵も水に対しては並々ならぬこだわりを持つ。白杉酒造（大宮町周枳）の白杉悟さんは、丹後の水の性質を最大限に生かした酒造りに挑戦している。

白杉さん。杜さん。社長自らが杜氏として酒造りに取り組む。「自らの目で見て確かめ、納得のいく酒造りをしていくことがおもしろい日本酒につながる」



裏山からわき出る 硬度わずか19の「超軟水」

白杉酒造では、蔵の裏山からわき出る井戸水を酒造りに使っている。

酒の仕込みにはもちろん、酒瓶や仕込みタンクの洗浄、原酒に加えてアルコール分を調整するための割り水としても使う。「とにかく大量に使うので、しばらくの間、井戸が枯れてしまうこともあるんです」と白杉さんは困惑気味に笑う。

わき出る水の性質は安定している。直近の分析では硬度は19。WHO（世界保健機構）の基準では、硬度60以下を「軟水」と呼ぶ。

「まさに『超軟水』です。軟水を使うと発酵の進みが遅く、

丹後の水を生かした酒造りを追求したい

細かな温度管理が必要になるので、酒の造り手にはあまり好まれないんですが、出来上がった酒はとてもまろやかな味になります」

「超軟水」で酒米の 繊細な味わいを引き出す

白杉さんは今、京都府内だけで生産される酒米「祝」を使った酒造りを追求している。

「祝」は他の酒米と比べて割れやすく溶けやすい。扱いにくいお米です。でも、発酵が進みにくい「超軟水」で時間と手間をかけて仕込む

ことで、繊細で柔らかな味わいを最大限に引き出すことができます」

丹後の水と丹後の米で 丹後の地酒を仕込む

「丹後にわいた水と丹後でとれたお米を使って酒を仕込むことに、大きなこだわりを持っています」と白杉さんは熱く語る。

通常、酒造りに使うお米は府の酒造組合を通して調達する。府内でとれたお米をいったん集めてから分配するため、届いたお米がどこでと

れたものか分からない。

「どうしても丹後産のお米が欲しければ、地元農家さんに直接お願いするしかありません。直接取引なので、年による出来不出来に左右されるなどリスクもあります。

でも、『丹後の水と丹後の米で丹後の地酒を造りたい』という思いは捨てられません」

今では、使用する酒米の約7割が京丹後産。白杉さんは「今後もその割合を高めて、丹後の水の特徴を生かした酒造りを追求していきたい」と意気込んでいます。

白杉悟さん。酒米「祝」のほ場で



水と生きる丹後人③

田茂井 勇人さん 田茂井 勇治さん

HAYATO TAMOI
YUJI TAMOI

「丹後ちりめん」は、全国の白生地生産量の約60%を占める、京丹後市の代表的な工業製品だ。田勇機業（網野町浅茂川）の田茂井勇人さん、田茂井勇治さんは、丹後ちりめんの製造・販売業を営んでいる。「ちりめん織りには良質な水が不可欠」と田茂井さんは言う。

高天山の伏流水で ムラなく緯糸をたく

丹後ちりめんの製造工程において、水を大量に使うのは主に3つの工程だ。

まず、緯糸（よこ糸）を熱湯で煮て柔らかくするため「緯たき」。次に、水をそそぎながら緯糸にヨリをかけて丹後ちりめん独特の「シボ」のもとをつくる「水燃り八丁燃糸」。そして、織り上がったちりめんに付着しているセリシンというニカワ質などをきれいに洗い落とす「精練」だ。田勇機業では、このうち精練を除く2つの工程を行っている。

「当社では、高天山にわく水質のよい水を水道管で引いてきて、軟化装置でさらに硬度を下げて使っています」と勇人さん。水質が不安定な水源を使うと緯糸をたくときムラがでやすい

高天山の水で質の高いちりめんをつくる

が、高天山の水は安定しており、安心して使えるのだという。



水燃り八丁燃糸。水をそそぎながら、緯糸に1メートルあたり3000～4000回転の強いヨリをかける

「浅茂川水道組合」を結成 機屋が集まり

勇治さんによれば、昔は工場の地下水を使っていたという。しかし、硬度が高く、ボイラーに「缶石」がたまりやすいため苦労していた。

そこで、「いい水が欲しい」という強い思いを持つ近くのかちりめん業者が集まり、昭和27年、「浅茂川水道組合」を結成。高天山の水を使うよう整備し、現在に至るのだという。「機屋にとって水は命。高天山の水を使うと質の高い品物がつくれる。まさに京丹後の自然の恵みですね」

編集者がゆく 丹後の「名水」を求めて



丹後には「名水」とよばれる水場がいたるところにある。地元住民の手で定期的に手入れされている清水公園や、山奥でひっそり流れ出るわき水などさまざまだ。

①久美浜町甲坂

久美浜町甲坂の、甲坂不動尊に続く登山道沿いにある水場。竜の頭をかたどった注水口から勢いよく水が流れ落ちている。手のひらにスシリと重みを感じるほどの水量だ。

地元の人によれば、地区外から愛好者が頻繁に訪ねてくるといふ。



甲坂の清水

②大宮町明田



明田の水場「城ヶ越清水公園」

大宮町明田、大宮第三小そばには「城ヶ越清水公園」と名付けられた水場がある。訪れた人がゆっくりと過ごせるよう、テーブルやベンチが設置されている。7ページに登場した由利進さんが代表を務める「明田村づくり委員会」が管理しており、竹炭で水質を浄化しているそうだ。

③網野町切畑

網野町切畑の水場には、取材していた15分ほどの間に3組もの愛好者が訪れた。みんな大量に水を持ち帰っていく。話を聞くと、「この水でコーヒーやお茶を入れると、もう水道水は使えなくなる

ほどおいしい」と口々に言う。主に地元住民がよく訪れるようだ。



切畑の名水

山田 武彦さん

TAKEHIKO YAMADA

山に木が生えていなければ、雨はただ山肌を流れるだけ。木があるから、山は高い保水力を持ち、私たちに豊かな水を与え続けてくれる。山田武彦さん（久美浜町栄町）は、「久美浜一区まちづくり協議会」のメンバーとともに、山地の植樹活動を行っている。

今までに
1500本以上植樹

「久美浜一区の水源地近くの山を借りて植樹してるんです」。水源地から5分ほど山奥に入った、約700平方メートルの緩斜面。もとは放置竹林だった場所を地ごしらえし、害獣の防護ネットなどを設置した。

平成21年11月に、久美浜一区まちづくり協議会・区長会・自治振興会のメンバーなど約30人でカシなど630本の苗木を植えた。現場近くの尾根にも植樹地があり、そこらは20年3月に900本を植えたのだという。

きっかけは平成16年の
台風23号

山田さんを中心として行われている植樹の取り組みは、

木を植えて森の力を取り戻そう

平成16年の台風23号がきっかけで始まった。

山田さんは当時、同区の区長会長だった。「久美浜一区では、多くの世帯が床上浸水などの被害を受けました。山から大水が流れ下りてくるのを見て、『森の保水力が低下しているのが原因ではないか』と考えたんです」

山に土地本来の木を植えて、森の力を取り戻そうと決意した。平成17年の夏から、1人で山を歩き、スタジイやシラカシなどのドングリ1万3000個以上を拾い集めた。

集めたドングリは区内の神社の境内を借りてポットで栽培する。「水やりが大変。夏場は3日置きに4時間がかりの大仕事でした」と笑う。

山も海も豊かにする
常緑広葉樹

「山は川を通じて海とつながっています。山に木を植えて森を育てることで、流域全体が豊かになるんです」と熱く語る山田さん。

植えるのは、主に常緑広葉樹だという。「たくさん葉を

落として腐葉土を作り、多種類の微生物を育ててくれるので。森を豊かにするのはもちろん、雨が微生物や有機物を川や海に流し、農作物を育てたり、プランクトンを増やして海の魚や内湾のカキを肥やしたりしてくれます」

次の世代に
森づくりを伝える

10月8日、久美浜中学校1年生7人が総合学習の時間に山田さんを訪ね、植樹を体験した。「環境問題について話してほしい」と担任から依頼を受けたが、「机の上じゃ分からないから」と山田さんから植樹を提案したのだという。

「私たちの世代だけでなく、次の世代に森づくりを引き継いでいければ」と展望を語る。「苗木は提供するので、植樹しようと思う人があれば声をかけてほしいですね。そうやって取り組みが広がっていけば、山からの養分をたっぷり含んだ水をはじめ、豊かな地域資源がつけられると思うんです」

山は川を通じて海とつながっている。
木を植えることで、流域全体が豊かになる



平成21年11月に行われた植樹祭には区民など約30人が参加。630本の苗木を植えた



右：神社の境内には大量の苗木が所狭しと並べられている。「境内を借りる約束がもうすぐ切れるので、そのあとどこに移動するかが悩みのタネです」と山田さんは苦笑する
左：10月8日に行われた、久美浜中1年生の総合学習。7人の生徒が植樹を体験した



京丹後市が「地域包括医療の大切さ」をアピール



8日に開催された「国保直診開設者サミット」の様子

(注) 地域包括医療

地域住民に対し保健サービス（健康づくり）、医療サービスおよび在宅ケア、リハビリテーションなどの介護を含む福祉サービスを関係者が連携、協力して一体的、体系的に提供する仕組み。

「悠久の都で地域包括医療・ケアの真髄を極める」を主テーマに、第50回全国国保地域医療学会（学会長・奥田聖介久美浜病院長、(社)全国国民健康保険診療施設協議会など主催）が10月8、9の両日、奥田学会長の下、国立京都国際会館（京都市）で開催されました。中山市長をはじめ弥栄・久美浜両病院の医師や看護師など医療関係職員が参加し、2日間にわたって、「地域包括医療の大切さ」を全国にアピールしました。

中山市長「『人』が中心の国保直診の原点に戻るべき」

初日に開催された「国保直診開設者サミット」では、中山市長が登壇。同サミットは、国民健康保険直営診療施設（国保直診）の役割と進むべき道を

奥田院長「地域包括医療で住民の健康度がアップした」

同学会には、全国から医師や医療関係者ら約1600人が参集。特別講演やシンポジウム、研究発表などが行われ、地域包括医療（注）の推進策や医師確保などについて議論しました。

奥田学会長は開会のあいさ

さらに「医師不足という厳しい経営環境であるからこそ、『人』が中心」という国保直診の原点に戻る必要がある」と強調。「両病院とも救急病院としての使命の下で積極的に患者を受け入れている。医師は専門領域を越えて連携し診療に当たるなど、患者本位の診療体制を確立している。本市の医師は、専門性と総合性を兼ね備えた、まさに『スーパードクター』として献身的に

また、本市の地域包括医療の取り組みについて、総合検診の実施や健康づくり推進員の設置のほか、弥栄病院の丹後地域リハビリテーション支援センターの指定や「もの忘れ外来」の設置、久美浜病院の小児科医療体

地域包括医療は「長寿社会を支える大きな柱」

制や院外健康教室の実施成果などを披露。「長寿社会の活性化は、まちづくりのみならず国づくりの上でも大変重要だが、医療を中心とした保健や福祉と連携した地域の包括医療が大きな柱になると思う」と締めくくりました。

活躍いただいている」と発表

しました。



久美浜病院内科部長
瀬尾 泰正 医師



弥栄病院副院長
高原 誠治 医師

へき地医療貢献者表彰を受賞

15年以上にわたる市立病院勤務 本市の医療に貢献

弥栄病院副院長の高原誠治医師と久美浜病院内科部長の瀬尾泰正医師が、「へき地医療貢献者表彰」を受賞しました。

全国自治体病院開設者協議会と(社)全国自治体病院協議会が、へき地の医療活動に貢献した自治体病院の医師らを表彰するもので、両医師は、15年以上にわたって病院に勤務し、この間、本市の医療に貢献した功績が認められたものです。



新米とサワラを使った給食を味わう生産者の安田さん（中央）と児童たち（五箇小で）

農業経営者会議「毎日が『京丹後食材の日』に」

市農業経営者会議（認定農業者などで組織）の給食小委員会（梅本修委員長）は、今年10月1日を「新米・サワラの日」と位置付け、市内小中学校で京丹後産の新米コシヒカリを使った米飯給食を実施しました。「新鮮で良質な地元産の農水産物を学校給食に提供し、子どもたちの食育を

推進しよう」と同小委員会が提案したものです。児童、生徒たちは、つやのある新米やサワラの竜田揚げなど旬の味を楽しみました。

新米コシヒカリ約660㌔を同会議のメンバー14人が準備し、湊漁業協同組合（久美浜町）がサワラの切り身約6000食分を提供。当日は、メンバー7人が学校に出向き、米作りの苦労話や「食」の大切さを伝えました。

五箇小学校（峰山町）には、同校に新米を提供した安田

「食の安全・安心」が求められている昨今、地域で生産されたものをその地域で消費する「地産地消」が注目されています。本市でも、生産者が新鮮な野菜や果物などを直接販売する「朝市」を開催したり、関係団体や消費者が連携して特産品や郷土料理を開発するイベントを実施したりするなど、地元産物の利用拡大を進める動きが着実に広がっています。そして今秋、京丹後産の新米コシヒカリと漁獲量日本一を誇るサワラを使った学校給食や、旅館や民宿と生産者とを結び付ける「マッチング事業」の取り組みが始まりました。

（株）くみはま県「マッチング事業」を試験運用

「地元の新鮮な農産物を使ったメニューで集客につなげよう」と、旅館など市内の宿泊施設でも地産地消の動きが広がっています。

地産地消の取り組みは個人や事業者が単独で進めるのは容易ではなく、特に安定した供給の確保が最大の課題。需要と供給のマッチングをサポートする体制づくりが求められていました。

治の里（久美浜町佐野）で生肉処理したイノシシ・シカ肉も取り扱われます。

「まだまだ手探りの状態。生産情報の把握が難しく、十分な情報提供ができていない」と、担当の北垣貴子さん。生産者と旅館をつなぐパイプ役として日々奔走しています。



地元産の新鮮野菜などが並ぶ「菜〇野果市」（「くみはま SANKAIKAN」内）

京丹後産の新米とサワラを学校給食に

和幸さん（峰山町五箇）が訪問。「地域のきれいな水で育てたお米です。安心して食べて」と児童に語り、一緒に給食を味わいました。3年生の出向井慶祐君は「いつも食べているご飯と違って、

もちもちとしていておいしい」と笑顔で食べていました。

梅本委員長は「今日が『特別の日』で終わるのではなく、毎日が『京丹後食材の日』となるよう活動を続けていきたい」と話していました。

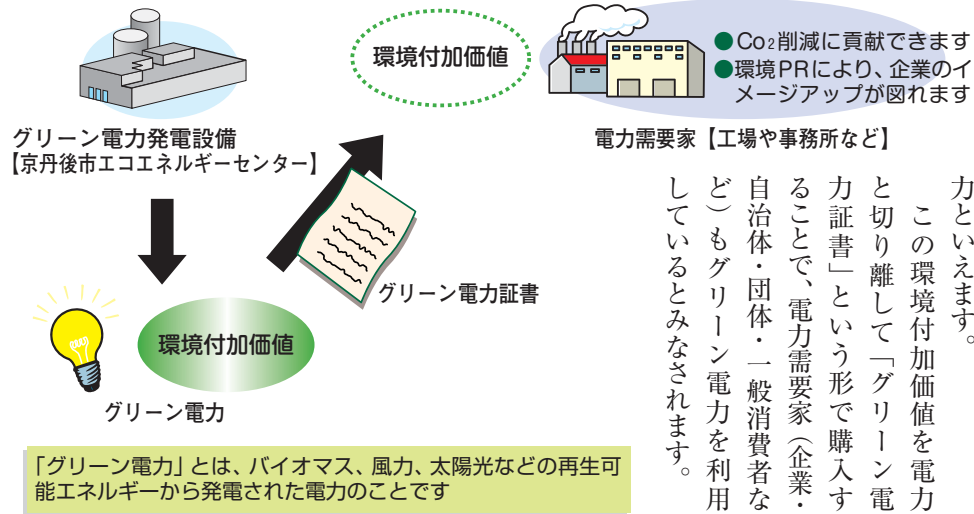
環境

発電電力の「環境付加価値」を証書化

市エコエネセンター「グリーン電力発電設備」に認定

グリーン電力証書システム

グリーン電力が生み出す環境付加価値を証書化し、「グリーン電力証書」という形で取り引きする仕組みです。



市エコエネルギーセンター（弥栄町船木）が、グリーンエネルギー認証センターから「グリーン電力発電設備」の設備認定を受け、同センターで発電した電力の付加価値を証書化できることになりました。

同センターで発電された電力は、「化石燃料を消費しないため、温室効果ガスの発生が極めて少なく、環境に与える負荷が小さい電力である」とグリーンエネルギー認証センターが評価。省エネルギーや二酸化炭素排出削減といった付加価値（＝環境付加価値）を持った電力といえます。

この環境付加価値を電力と切り離して「グリーン電力証書」という形で購入することで、電力需要家（企業・自治体・団体・一般消費者など）もグリーン電力を利用しているといえます。



完成した森本工業団地

産業

森本工業団地完成 7・2 鈔の市内最大規模

総事業費26億円 4区画を造成

積極的な企業立地による若者の定住促進、新規雇用の創出を図るため、大宮町森本本地内で造成を進めてきた「森本工業団地」がこのほど完成しました。大宮第三小学校付近の山林・原野・農地約15・2 鈔を開発したもので、市内で6カ所目。若者の定住、市内産業の振興につながるものと期待されています。完成を祝う竣工式は、11月7日に行われました。

鳥取豊岡宮津自動車道に隣接 物流面での経済効果に期待も

市は、地元企業などからの新たな工場用地整備の要望を受け、造成事業に着手。「京丹後市工業団地造成地選定等審査委員会」（平成18年8月設置）の意見を踏まえて造成地の場所や規模を決め、平成20年3月から工事を進めてきました。法面を含む総面積は約7・2 鈔で、市内最大規模。約0・6 鈔から5・4 鈔までの大小4区画を造成したほか、団地内道路や近接道路に接続する市道、上下水道を整備しました。総事業費は約25億7200万円。

本市の玄関口に位置し、周囲を森林に囲まれた同工業団地。平成20年代半ばに開通予定の「鳥取豊岡宮津自動車道（仮称）大宮森本インターチェンジ」に隣接し、京阪神までの移動時間が大幅に短縮されるなど、物流面での経済効果も期待されています。

産業

世界初・バイオ繊維の丹後ちりめんなどアピール

素材の豊かさに評価や期待の声

「丹後ファッションウィーク開催委員会」（丹後織物工業組合や丹後2市2町などで組織）は10月13日から15日までの3日間、丹後産地の合同展示商談会「TANGO FABRICS COLLECTION 2011」を昨年に引き続き実施しました。東京国際展示場で開催された国内最大の繊維総合見本市「JFW ジャパン・クリエーション2011A/W」の会場を舞台に、丹後織物のアピールに取り組みました。



高い技術力と商品力が評価された商談会の様子

この総合見本市には、新規の販路開拓や用途開拓などを目指す本市と与謝野町の織物事業者16企業が参加。地域と帝人グループとの共同開発で生まれた世界初・バイオ繊維（植物由来耐熱性バイオプラスチック繊維）を活用した新しい丹後ちりめんのほか、丹後のオリジナル生地を使ったバッグや

マフラー、スーツ、コートなどの完成品を出展しました。アパレル関連のバイヤーやデザイナー、ファッション関連の学生など多くの来場者を前に、出展者たちは、和・洋装生地の用途の多様性や丹後織物の高い技術力をアピールしながら、積極的に商談していました。

ある市内出展者は「国内外のバイヤーなどからサンプル提供などの引き合いが多くあり、昨年以上の成果があった」と手応えを感じた様子。来場者からも、丹後産地のバラエティー豊かな素材を高く評価する意見や、世界に誇れるシルクとして期待する声が上がっていました。

人権

人権擁護委員

木本博さんを再委嘱



木本 博さん

10月1日付けで、木本博さん（峰山町丹波）が法務大臣から人権擁護委員に再委嘱されました。任期は3年間です。人権擁護委員は、毎週木曜日の人権相談や法律・人権・合同相談、「人権の花運動」などの活動を行っています。

協働

まちづくり委員会が市長に答申

自治と協働のまちづくりへ 11項目を提言

市まちづくり委員会（板垣久彌会長・12人）が10月21日、市役所で開かれ、「市民の市政への参加を促し、自治と協働によるまちづくりを市全域で推進するための施策について」の答申が中山市長になされました。

今年6月、中山市長が諮問していたもので、同委員会が5回にわたり慎重審議してきた結果が11項目にまとめられています。

答申では、「地域のまちづくりを自治と協働により進める組織や活動、これらを促す施策のあり方」について、▼既存のまちづくり組織を生かすこと▼市民活動団体の再生のため人的、財政的な支援を行うこと▼地域リーダーを育成すること▼地域づくりアドバイザー派遣制度を検討すること▼まちづくり組織の活動をコミュニティビジネスにつなげること——などを提言。

交通対策

交通事故死者数が減少

市が「交通安全功労表彰」を受賞

10月26日、京都市内で開かれた「京都府交通安全対策協議会交通安全功労等表彰式」で、交通事故防止に顕著な功績があった市区町村や団体への表彰が行われ、本市が市区町村表彰を受賞しました。



板垣会長（左）から答申を受ける中山市長

市は、交通安全対策協議会など関係団体によるさまざまな活動を始め、全市をあげて交通安全に取り組んだ結果、年間の交通事故死者数が平成20年の9件に比べて同21年は5件に減少したことが評価されたものです。

市は、交通安全対策協議会など関係団体によるさまざまな活動を始め、全市をあげて交通安全に取り組んだ結果、年間の交通事故死者数が平成20年の9件に比べて同21年は5件に減少したことが評価されたものです。



5年間で174人の職員を削減(市役所)

**17年10月から全庁あげての
行財政改革を断行**

市では、合併による課題の解消や国の三位一体改革による地方交付税の大幅な削減などに対処するため、平成16年12月に「京丹後市行財政改革大綱」を、平成17年10月に「京丹後市行財政改革推進計画(集中改革プラン)」を策定。全庁をあげて行政運営の

平成17年度～21年度

第1次京丹後市行財政改革を総括

5年間で44億7千万円の削減効果

市では、「新生・京丹後市づくり」に向け平成17年度から21年度まで5年間にわたり、第1次京丹後市行財政改革に取り組んできました。この間の経費削減などの財政効果は44億7400万円。そのうち、人件費の抑制効果は43億550万円でした。

基盤づくりを断行してきました。

**人件費の抑制効果は
43億550万円**

財政改革では、主なものとして人件費の削減を推進。平成17年4月現在947人だった職員数を同22年4月までの5年間で174人減らしました。これによる財政抑制効果は、約35億円。職員給与のカットも行い、さらに約6億円が削減され、計43億550万円の抑制を実現しました。

なお、物件費や補助金は、平成20年後半からの全国的な景気後退に対応するための不況対策を実施した結果、



平成20年から発行している京丹後市白書



公共施設の指定管理者制度を積極的に導入(写真=「宇川温泉よし野の里」丹後町久備)

が行われています。

当初設定した削減目標額に達することはできませんでしたが、

**市政情報の積極的な公開と
アウトソーシングを導入**

行政改革では、市民とともに進めるまちづくりを目指し「京丹後市まちづくり基本条例」を平成19年12月に制定しました。

また、第1次京丹後市総合計画の取り組み状況を年度ごとにお知らせする「京丹後

第1次行革による削減効果額

◇民間委託などの推進 (税業務入力などアウトソーシングなど)	6,350万円	削減
◇外郭団体などの見直し (社会福祉協議会委託事業の見直し)	1,490万円	削減
◇会館など公共施設の見直し (指定管理者制度への移行など)	1億 510万円	削減
◇職員定数などの見直し (職員数の減員など)	43億 550万円	削減
◇補助金の適正化 ※ (補助事業の見直しなど)	3億1,650万円	増加
◇事務事業の見直し (随意契約から入札などに切り替えなど)	1億8,180万円	削減
◇その他(議員定数の見直しなど)	1億1,970万円	削減
合 計	44億7,400万円	削減

※補助金の適正化の増額は、国の新たな事業実施や緊急経済対策などの実施によるものです。

**今後も、一層の
行財政改革を推進**

第1次行財政改革では、全庁的に問題意識を共有しながら課題解決に取り組み、新しい行政運営の基盤づくり成果を上げることができました。

しかし、平成27年度以降の合併特例措置の終了による地方交付税の段階的な減額も見込まれるため、今後もより一層の行財政改革に取り組めます。

ご意見・お問い合わせ先
行財政改革推進課
(☎69-00050)

きょうだんご
国保だより No.4

21年度国保会計

1人当たりの医療費は26万5千円

実質的な単年度収支は

**3億6352万円の
赤字決算**

平成21年度の国民健康保険(国保)事業特別会計の決算は、歳入総額73億1823万円、歳出総額71億9493万円、それらの総額を差し引いた形式収支は、1億2330万円の黒字となりました。しかし、このうち前年度からの繰越金3682万円と

国保基金から繰り入れた4億5000万円を差し引いた実質的な単年度収支は、3億6352万円の赤字となり国保財政は非常に厳しい状況となっています。保険給付費は毎年増加し、昨年度は45億5千万円に国保の医療費は毎年増加

しており、平成21年度の保険給付費は45億5169万円。1人当たりの医療費は26万5347円となっています(表1)。保険給付費が多くなる疾病は、入院では統合失調症関係、関節症、糖尿病でした。入院外では高血圧、糖尿病、腎不全となっています(資料1)。

医療費の適正化を推進します

医療費は、今後も増加が見込まれ、今以上に厳しい財政状況が継続すると予測されます。

市では今後も、後発医薬品の普及や医療費請求の審査などの医療費の適正化を推進します。

**生活習慣病を予防し
健康の維持を図りましょう**

日常の食生活の改善や適度な運動などは、受診機会の多い高血圧や糖尿病などの生活習慣病の予防に期待されています。健康の維持、増進を図り医療費を大切にしましょう。

保険給付費が多くなる疾病 (H21.5月診療分)

入院

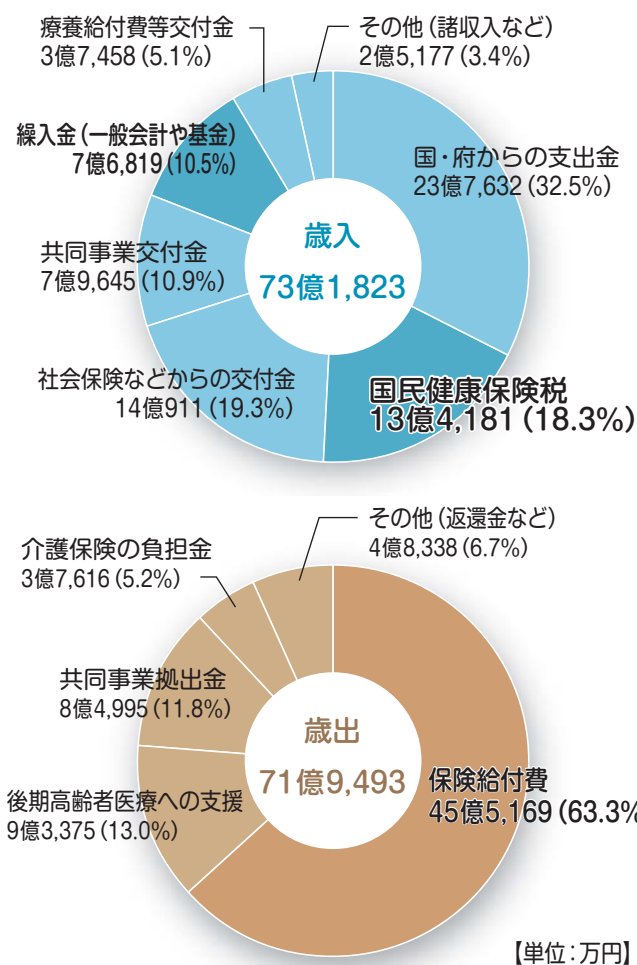
1位	統合失調症(精神系の病気)
2位	関節症
3位	糖尿病
4位	悪性新生物(がん)
5位	虚血性心疾患

入院外

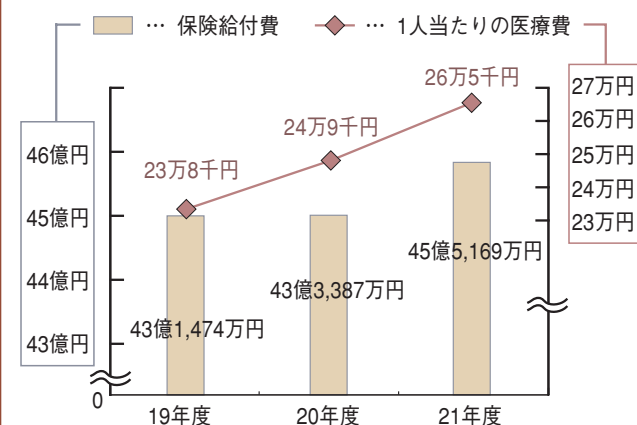
1位	高血圧
2位	糖尿病
3位	腎不全
4位	その他の内分泌、栄養及び代謝疾病
5位	ウイルス肝炎

資料1

歳入・歳出の財政状況(割合)



保険給付費と1人当たりの医療費 表1



京丹後市の国保加入者
世帯数 10,504 世帯
被保険者数 20,219 人
(平成22年9月30日現在)

問 保険事業課
(☎69-0220)

保険税・医療費を 市民1人当たりに換算すると...

		H20	H21	前年度に比べ
保険税(収入)		67,845円	66,435円	1,410円の減
医療費(支出)		249,186円	265,347円	16,161円の増



1 50年ぶりに神輿を担いで町内を練り歩く担ぎ手 2【金掘山】による芸の披露 3 神楽と天狗が舞い観客をわかせた【杉若神楽】 4 太鼓の披露を終え休憩中の【杉若太鼓】の打ち子 5 鮮やかな着物で民謡踊りを披露する地域の子どもたち

フォトグラフ 1

地元有志が
まちのにぎわい願う

10月9、10日の2日間、市内の各地域で秋祭りが行われ、太鼓や囃子の音がにぎやかに響いた。

その中でも、今年の注目目は、半世紀ぶりに復活した峰山町の金刀比羅神社の大神輿。地元有志で結成した「小象山神輿会」では、金刀比羅神社が来年に鎮座200年の節目を迎えることから、祭りを通して地域の活性化を図ろうと計画。前年祭にあたる今年、50年ぶりに神輿を担ぐことを決定した。

重さ1トを超える大神輿は約60人の担ぎ手が必要。そこで峰山町内外に広く担ぎ手を募集したところ、祭当日には60人以上が集結。集まった担ぎ手が「わっしょい、こんぴらさんだ、わっしょい、わっしょい」と威勢のいい掛け声で町内を巡行した。

また、同町の御旅市場前の小西川沿いでは、釜掘山や杉若太鼓などの芸屋台や子供民謡おどりなどが一堂に集結。それぞれの芸能を披露すると見物客から歓声や拍手が送られた。

50年ぶりに復活。 大神輿の担ぎ巡行

峰山町の秋祭り 金刀比羅神社 芸能でにぎわう



頭上高く持ち上げられた神輿



1 目標タイムに向け車いす駅伝がスタート 2 チームメイトとゴールを喜ぶ峰山中の「ばれ一部」 3 カラフルなアフロヘアで会場を盛り上げた市社会福祉協議会網野支所の「網ディずっこけ美女軍団」 4 仲間と一緒にゴールを目指す(株)日進製作所B「年寄組練習し隊」 5 黄色いハッピーと風船のワンポイントで参加した京都府丹後保健所「ゲンキ・エガオ・ホケンショ」

京丹後市小学校駅伝競走大会

市内の29校が競う小学校駅伝競走大会(市小学校体育連盟など主催)が10月24日、峰山途中ケ丘公園で開催された。各校の5・6年生の代表選手264人がエントリー。1区2・1キロ、2区から6区まで各2・0キロの公園周回コースで競われた。

新山小6年生の藤田丈也君が「今まで練習をしてきた仲間の思いをタスキでつなぎ、最後まで一生懸命走ります」と宣誓して、競技がスタート。男女各3人の混合6人チームが、雨の中、全力でタスキをつないだ。

トップが目まぐるしく入れ替わる緊迫したレース展開の中、タスキは最終走者へ。橋小と三津小がほぼ同時にアンカーへつないだ。優勝のゴールテープを切ったのは橋小。記録も「大会新」でチームは喜びを分かち合った。

大会新で橋小が優勝



タスキでつなぐ仲間の思い



大会結果	大会結果(10位入賞校)
▽優勝 奏夢クラブ(府丹後広域振興局)	▽優勝 橋小 46分54秒 大会新
▽準優勝 いちがわ園(特別養護老人ホーム いちがわ園)	▽準優勝 三津小 47分12秒
▽3位 京丹後市商工会(京丹後市商工会)	▽3位 峰山小 47分30秒
▽特別賞	▽4位 吉野小 47分42秒
▽パフォーマンス賞	▽5位 吉原小 47分42秒
・ばれ一部(峰山中学校)	▽6位 網野南小B 47分55秒
・網ディずっこけ美女軍団(市社会福祉協議会網野支所)	▽7位 網野南小A 48分02秒
・遠くから来られたで賞	▽8位 間人小 48分10秒
・玄さんと豊岡のゆかいな仲間たち(豊岡市健康福祉部社会福祉課)	▽9位 丹波小 48分20秒
	▽10位 溝谷小 48分28秒

京丹後市車いす駅伝大会

26チーム130人が挑戦

第2回京丹後市車いす駅伝大会(市身体障害者団体連合会主催)が10月30日、市役所周辺で催された。

市役所前をスタート・ゴール地点とし、小西川沿いを一周する約1・2キロのコース。今年は、26チーム130人が参加し、5人1チームでヘルメットと車いすをつないだ。

あらかじめ申告したゴール予測タイムと実際のゴールタイムとの差が少ないチームが高順位となるレース。ユニークな演出や個性あふれるチームが大会を盛り上げた。

「コッぺちゃんや玄さん、まゆまる」も応援に駆けつけ、選手たちを励ました。

予測タイムとの差がなかった「奏夢クラブ」が優勝に輝いた。



玄さんも車いすに挑戦

1 5区走者から最終走者へタスキを渡す橋小と三津小チーム 2 沿道の声援を受けながら懸命に駆ける選手 3 選手宣誓を行った藤田丈也君 4 レース前に気合いを入れる選手たち(宇川小) 5 スタートの合図で一斉に駆け出す1区の選手たち





敬老祝い品を受け取り、喜びを語る木村さん

中山市長と和田府丹後広域振興局長が10月1日、113歳の男性国内最高齢者の木村次郎右衛門さん（丹後町中野）を訪問し、敬老の祝い品を贈りました。

中山市長は「ご長寿くださいますように市民みんなで願っています」とお祝いの言葉を述べ、フットマッサージ器などを贈呈。木村さんは両手を合わせ、「皆さんのおかげで毎日過ごしています。満点でございます」と喜びを語りました。

木村さんは長寿の秘けつについて、「すべてを天に任せること」と披露。「食事が一番の楽しみ」と言い、好き嫌いなく何でも食べるとのことです。

訪問には報道関係者も詰め掛け、元気な木村さんの姿が全国に紹介されました。

「満点でございます」 男性長寿日本一 木村さんの長寿祝う

10月1日

「素晴らしい見晴らしだった」

170人が初秋の高龍寺登山を満喫

10月3日



願い事を書いた風船を山頂で一斉に放つ参加者たち

「高龍寺登山まつり」（同実行委員会主催）が10月3日、久美浜町尉ヶ畑で開催され、参加者たちが本市最高峰の「高龍寺ヶ岳」（標高697メートル）の山頂を目指しました。登山を通して交流を深め、地域の活性化を図ることを目的に始めたもので、今年で18回目。市内外の3歳から84歳までの参加者約170人が、初秋の山歩きに汗を流しました。

この日は、あいにくの曇り空となりましたが、山頂に到着した参加者たちは「登山道が整備されていて登りやすかった」「熊野富士」といわれるだけのことがあり、素晴らしい見晴らしだった」と登山を満喫。久美浜湾や小湊橋、日本海の眺望を楽しんだ後、願い事を書いた風船を一斉に空に放ちました。



藤原イソ子さん（弥栄町野中・右から3人目）の手ほどきを受けて、ばらすし作りに挑戦する隊員たち

「コスモスを囲みながら交流を深めよう」と10月23日、峰山町五箇のコスモス園で区民交流会が行われました。親子連れなど約200人が訪れ、秋風に揺れる赤やピンク、白など色とりどりのコスモスを眺めたり、写真を撮影したりしていました。

同園は、地区の環境保全に取り組む五箇環境保全会（後藤幸雄会長）が、景観整備の一環として、地区内の休耕地約40アールを整備したもの。秋の風物詩として地域住民の目を楽しませています。

交流会では、いも煮やイノシシ鍋などが振る舞われ、訪れた人たちは、世間話に花を咲かせながら、のんびりと秋のひとときを過ごしていました。

後藤会長は「去年は日照不足や地力不足にシカ被害が重なって、開催できなかった。『今年こそは』という思いで開いた。市エコエネルギーセンター（弥栄町）の液肥を散布したところ、順調に生育した」と満足げに話していました。



交流会に訪れた区民約200人の目を楽しませたコスモス園

『今年こそは』と思って開いた 五箇環境保全会がコスモス園で区民交流会開く

10月23日

「豪華でお祝い事の料理みたい」

ふるさと協力隊員が「ばらすし」作りに挑戦 10月28日

農山村地域の活性化に協力する「緑のふるさと協力隊員」と弥栄町野間区民との交流会が10月28日、弥栄町の野間基幹集落センターで開かれました。

同協力隊の近畿・北陸ブロック交流会の取り組みとして行われたもので、本市の協力隊員の角山育羽さんほか7市町の隊員10人が参加。交流会に先立ち、隊員が地元の主婦4人に教わりながら、丹後名物の「ばらすし」作りに挑戦しました。

錦糸卵作りに悪戦苦闘しながらも、「具材が多くてとても豪華。お祝い事の料理みたい」と、隊員たちは出来栄に満足していました。



楽団の演奏に合わせて「翼をください」を合唱する大宮中ブラスバンド部員

「音楽を通して児童、生徒たちと交流しよう」と、国内外で活躍する弦楽四重奏団「ストリング・カルテット・アース」が、10月13日から15日まで市内の小中学校6校を巡回訪問して演奏会を開きました。

来秋開催される「国民文化祭・京都2011」のプレイベントとして市などが実施したもので、16日には峰山町の丹後文化会館で「まほろばの郷音楽会」も開かれました。

14日の午後は、大宮中学校を訪問。ブラスバンド部の部員40人の前で、ヴァイオリンやヴィオラ、チェロを担当する4人が、ドヴォルザーク作曲の「ユーモレスク」などの名曲6曲を演奏。「翼をください」の曲では、部員たちが演奏に合わせて合唱しました。部員たちも息の合った演奏で「ランド・オブ・メイク・ビリーブ」の曲を4人に披露しました。

3年生の青木実夏さんは「プロの演奏を生で聴くことができ、素晴らしい体験ができた。今後の音楽づくりに生かしていきたい」と目を輝かせていました。

「プロの演奏 音楽づくり」に生かしたい 弦楽四重奏団が大宮中生と音楽で交流

10月14日

まちのわだい

★town topics★



網野みなみ保育所で10月19日、「人権の花」スイセンの球根の植え付けが行われました。

これは、スイセン栽培を通して、子どもたちに命の大切さや思いやりの心を身に付けてもらうことを目的とする「人権の花運動」の一環。丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会（丹後・中丹地域の人権擁護委員協議会や市町などで構成）が毎年、管内の保育所や小学校などに植栽資材を贈り、取り組んでいるものです。

遊戯室で行われた人権教室では、園児たち107人を前に、同協議会の委員が人権啓発の紙芝居を上演。「友達を大切に、みんな仲良く元気に遊んでください」と呼び掛けました。人権イメージキャラクターの「人KENまもる君」も登場し、園児たちは手をつなぐなど大喜びしていました。

この後、年中、年長組の51人が園庭へ。土を盛った植木鉢に一人1個ずつ球根を植えていきました。園児たちは、委員に「水やりを忘れずに大事に育てていきます」と約束。「花が咲いたら見に来てください」とお礼を言っていました。

この運動は、間人小学校（丹後町）と溝谷小学校（弥栄町）でも行われています。



スイセンの球根を植え付ける園児たち（網野みなみ保育所）

「スイセン咲いたら見に来てね」 網野みなみ保育所園児が球根を植え付け

10月19日

ふるさと 応援団 話



やまもと てるや
山本 昭也さん (79歳)
埼玉県 狭山市在住
(大宮町河辺)
※東京丹後人会理事長

このコーナーは、本市の発展を応援していただいている「京丹後ふるさと応援団員」からお寄せいただいた故郷に対するさまざまな想いをお届けします。

「右の銘に『生きて枯れる。枯れて生きる。立派に枯れるために、さかんに生きる。老人の中の一番良い老人でありたい』と。」

いま、確かなDNAのつながりを叔母のなかで、京丹後の風土のなかに見ている思いである。

幼きころ、祖父から能楽の手ほどきを受け、80の手習いながら、鼓を習い始めた。ヨー「ボン」・ホー

「ボン」と澄んだよい音が出るまでには数年かかるのか。よい音が打てるまで、さかんに挑戦し続けた。

母のいと わがDNAのふる里

ここに当たる

95歳を迎える叔母は健在である。母は白寿(数え年で99歳)を心身ともに健康に迎えたのもつかの間、凛として他界した。

この母の生きざまを写したような叔母からの手紙の一部を記すと「土を愛し暗くなるまでがんばっています。風に当たり太陽に恵まれ、時には雨に打たれ、ずぶぬれになることもあります。それは生きていれば当然のこと、あまり苦にならぬ」

自然の中にさっそうと生きていく力を育む京丹後の土壌が、たま



鼓に挑戦する山本さん

京丹後ふるさと応援団
京丹後ふるさと応援団は、本市の発展を真に応援していただく市外のかたがたの輪を全国に広げ、本市と団員双方の連携を通して、活力あるまちづくりの推進する組織です。

みんなの 声

市に寄せられた、皆さんの意見や提言などを紹介します。



京丹後市出身選手の活躍に 応援幕を掲出しては

市立橋中学校(網野町)出身で福知山成美高等学校に通う生徒が、今年8月13日から15日まで愛知県伊予市で開催された「第14回マドンナカップ」伊予市ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会に出場し、全国優勝しました。

宮津高等学校の選手も出場し、宮津市内のショッピングセンターでは垂れ幕がかかっています。

京丹後市も応援幕を掲出してはいかがでしょうか。

【不明・男性】



これからも 情報提供をお願いします

市教育委員会では、市内小・中学校および高等学校はもとより、近隣の高等学校に対して、全国大会などに出場する本市出身の児童や生徒などの情報収集を行い、広報紙やホ



市役所見学について

ームページで紹介するとともに激励会を開催しています。

【社会教育課】

市役所見学にいったとき、担当のかたが丁寧に教えてくれて、「ユニバーサルデザイン」のことがよく分かりました。

例えば、外のスロープや職員が座ったり立ったりして対応するカウンターなど本当にたくさん知りま

した。

エレベーターの扉が開まる速さがほかの建物よりゆっくりで、手などが挟まらないよう工夫がしてあると気づきました。

【市内・女性 よしむつこ】

市民の皆さんから、まちづくりに対する意見や提言などをお待ちしています。

叙 勲

旭日単光章(地方自治功労)



こじま たつえ
故田上 貞朗さん
(大宮町五十河)

【元大宮町議会議員】

昭和54年4月、大宮町議会議員に初当選し、平成3年4月までの3期12年にわたり在職。常に住民の意見を聴きながら、持ち前の温厚誠実な性格を生かし、行政の推進に貢献されました。

大規模な集約型農業の実現や三重簡易水道の開設に向け貢献。その功績が高く評価されました。

叙 勲

旭日単光章(地方自治功労)



たなか たかお
故田中 隆夫さん
(久美浜町東本町)

【元久美浜町議会議員】

昭和62年2月、久美浜町議会議員に初当選し、平成11年2月までの3期12年にわたり在職。持ち前の卓越した識見と指導力をもって、行政の推進に貢献されました。

特に丹後広域消防組合の設立に向けて尽力。その功績は多大なものであると評価されました。

叙 勲

瑞宝双光章(教育功労)



たなか しんいちろう
田中 眞一郎さん
(大宮町周枳)

【元公立小学校長】

昭和17年3月31日から京都府与謝郡筒川国民学校訓導を振り出しに、40年間にわたり教育現場で活躍。学校教育の推進に貢献されました。

特に学校統合における宇川小学校と大宮第三小学校の誕生に尽力。その功績が高く評価されました。

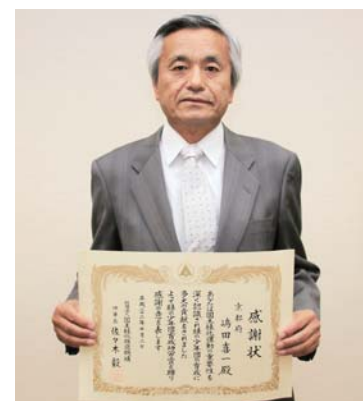
京都府「海の子」作品展
絵画部門 京都府知事賞



うえたに りょうすけ
上谷 涼介 君(丹後町間人)
間人小学校 1年生

10月16日、平成22年度ふるさと海づくり大会(伊根町蒲入)が開催。京都府「海の子」作品展の表彰で、大きなカニと友達を描いた上谷君の絵が京都府知事賞に輝きました。

緑の少年団育成功労賞



しまだ きいち
嶋田 喜一さん(峰山町長岡)
峰山・長岡緑の少年団
自然観察指導員

10月2日、全国緑の少年団活動発表大会(群馬県太田市)が開催。嶋田さんが、長年にわたり緑の少年団の育成に貢献した指導者に贈られる「緑の少年団育成功労賞」を受賞しました。

府民の消防賞



どうけ てつし
道家 徹司さん(丹後町岩木)
京丹後市消防団 副団長

10月25日、「府民の消防賞」贈呈式(京都市中京区)が開催。道家さんが、消防や防災活動、人命救助に功績のあった消防職員、消防団員に贈られる「府民の消防賞」を受賞しました。

中高年の3人に1人が糖尿病かその予備軍です

厚生労働省が実施した「平成19年度国民健康・栄養調査」によると、「糖尿病が強く疑われる人」が約890万人、「糖尿病の可能性が否定できない人」が約1,320万人いるとされています。40歳以上の3人に1人が糖尿病または糖尿病予備軍であることが明らかになっています。

① 糖尿病ってどんな病気？

私たちが食べた糖分やデンプンは消化されブドウ糖になります。ブドウ糖は体を動かすのに必要なエネルギー源で、血液によって筋肉や臓器に運ばれます。これが血糖です。通常、血糖はインスリンというホルモンによって一定の幅でその値が保たれています。ところが、インスリンが不足したり、うまく働かなかたりすると血糖値が高くなり、糖尿病を発症します。

糖尿病には、疾病などによりインスリンの絶対量が不足する1型糖尿病と、生活習慣に大きく原因する2型糖尿病があります。大多数が2型糖尿病で、高カロリー食の食事や炭水化物のとり過ぎでインスリン量が不足したり、肥満による脂肪がインスリンの働きを悪くしたりして、血糖値が高い状態を引き起こします。

2型糖尿病になりやすい危険因子

加齢・肥満・飲酒・喫煙・運動不足
遺伝・高血圧・ストレスなど

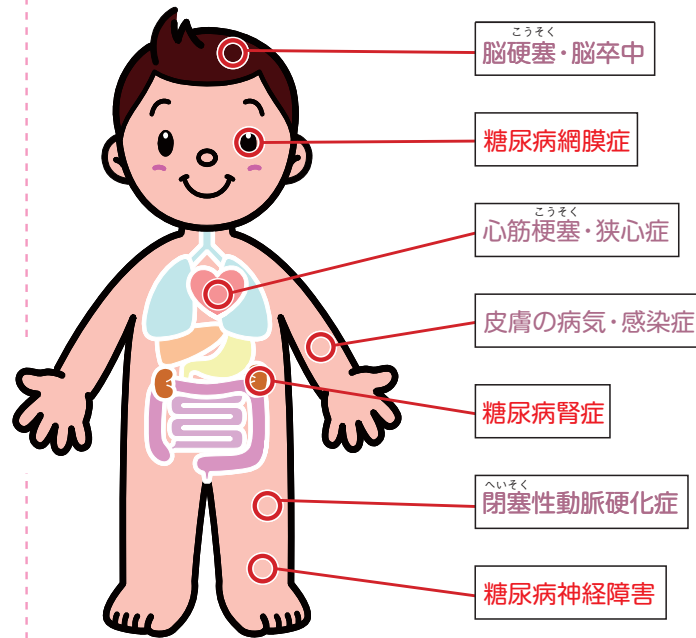
糖尿病…血糖値（血液中のブドウ糖濃度）が高い状態が長く続く病気。症状は、無症状の状態から、のどの渇きや多尿、意識障害や昏睡など。糖尿病による網膜症・腎症・動脈硬化などを併発しやすい。

② 糖尿病の本当の怖さは合併症

血糖値を高いままにしておくと、血管がもろくなりさまざまな合併症が現れます。合併症が現れてしまうと、生活の質と寿命は著しく低下し、元に戻ることは困難です。

糖尿病になってしまっても血糖値をコントロールして、合併症を起こさないことが大切です。

糖尿病合併症



※赤字は3大合併症と呼ばれています。

③ 生活習慣を見直すことで、防ぐことができます

肥満を予防する

肥満は脂肪細胞から血糖値を上げるホルモンが出たり、インスリンの効きが悪い状態になり血糖値が上がりやすくなります。BMI（肥満指数）を25未満に心がけましょう。

$BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$

18.5未満	18.5以上25.0未満	25.0以上
低体重	普通体重	肥満

食事はバランスよく、食べすぎないように

食べ過ぎ、飲みすぎを続けると、血糖値が上がります。

身体活動を増やす

体を動かすと血液中の血糖値が消費されます。

ストレスをためない

ストレス状態は、ホルモンが分泌され血糖値が上がります。

④ 糖尿病は自覚症状がありません。予防のための健診を受けましょう

糖尿病は自覚症状がないのが特徴で、合併症がすすんでから発見されることもあります。早期発見のために、1年に1度は健康診査を受け、発症を予防することが大切です。また自己判断で受診しなかったり、血糖を高いまま放置しておいたりすることはやめましょう。



水揚げされたズワイガニ

11月6日、漁の解禁を迎えた丹後の「冬の味覚の王者」ズワイガニ。京都府農林水産技術センター海洋センター（宮津市）では、ズワイガニを増やすための調査・研究を行っています。

保護区をつくって 最盛期の水揚げ量を

乱獲などの影響で一時期減少したズワイガニの水揚げ量は、カニの保護区をつくるなどさまざまな対策を行い、徐々に増え

未熟な「水ガニ」の水揚げを禁止に

脱皮して成長するズワイガニは、脱皮後数カ月は甲羅が柔らかく、肉質が多少劣ります。このようなオスガニは「水ガニ」と呼ばれ、同じオスガニでも「間人ガニ」とは流通において明確に区別されます。

地元産でありながら、1尾数百円で店頭に出るカニが水ガニです。地元産のカニをお手ごろ価格で食べられるためありがた存在ですが、実は水ガニは交

未熟な「水ガニ」の水揚げを禁止に

盛期のような量までの回復には至っていません。安定した水揚げを確保するには、さらなる保護策を講じる必要があります。



リリース後の水ガニの生き残りを調査（すぐにリリースすれば85%が生存）

尾能力を持たない未成熟なカニなのです。未成熟なものを獲ることは、ズワイガニに限らず、決して良いとはいえません。

水ガニを保護する最も良い方法は、水揚げを禁止してしまうことです。ズワイガニを獲る際には水ガニも一緒に網に入ってきてしまうため、水ガニだけをリリース（再放流）します。

水ガニが漁期中にどれくらい網に入り、リリースした場合に

全国に先駆けて 水ガニ保護を实践

丹後では漁業者の取り決めに より、一昨年から水ガニの水揚げが禁止となりました。お手ごろ価格の丹後産水ガニを食べることはできなくなりましたが、より安定したズワイガニの水揚げが期待できます。

「水ガニ水揚げ禁止」の取り組みは、全国に先駆けて丹後で実践されています。今後はズワイガニを増やす効果的な方法として、丹後から全国に広げていきたいと考えています。

どの程度生き残るのかを調べたところ、ズワイガニとほぼ同数の水ガニが網に入っていること、すぐにリリースすれば約85%が生き残ることが分かりました。生き残った水ガニは、翌年以降には交尾可能なズワイガニとなります。

京都府のひろば

Since 2008.09

京都府で取り組んでいる市民生活にかかわる事業などについて紹介しています。

漁解禁を迎えたズワイガニ。水揚げを増やすための策とは？

農林水産技術センター海洋センター



国民文化祭・京都2011

開催まであと
353日
(11月10日現在)

マスコットキャラクター
PR隊長「まゆまる」

1年を切ったです～！



A bond of the life

いのちの絆

生まれてきてくれてありがとう

「広報きょうたんご」では、弥栄病院で赤ちゃん誕生の瞬間を喜び、家族の姿を紹介するコーナーを設けました。「生命誕生の喜びと感動、生命の大切さ」を市民みんなで分かち合い、子どもを産み育てるまちづくりを進めていきたいと考えています。

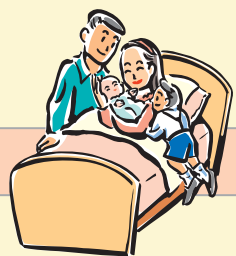


元気にうまれてきてくれてありがとう！
大きくなったら丹後海の海で泳ぎたい。
いっしょに遊ぼうね。

やっと会えたね。
元気に生まれてきてくれてありがとう

三上 和奏ちゃん(女の子)
10月生まれ・2,758グラム
母…朱子さん 父…和人さん
住所…滋賀県野洲市
丹後町袖志(実家)

岡本 旺大朗ちゃん(男の子)
10月生まれ・3,088グラム
母…圭子さん 父…彰生さん
住所…久美浜町柘谷



ぜひ『生命の絆』コーナーにご応募ください！

一生涯の思い出・・・
このコーナーへの参加家族を募集しています。

お問い合わせ先 秘書広報広聴課
「広報きょうたんご 生命の絆」係 ☎69-0110

掲載写真
写真は弥栄病院の助産師が出産直後に撮影します。
対象者
弥栄病院で出産した
◎市内に住んでいるかた
◎実家が市内にあるかた(「里帰り出産」のかた)

市職員人事異動

新規採用

【10月1日付け】

弥栄訪問看護ステーション
看護師 豊田 敦子

異動

(カッコ内は異動前)

【10月1日付け】

弥栄病院 看護部
看護師 寺内 由美
(弥栄訪問看護ステーション 看護師)

退職

【9月30日付け】

弥栄病院 看護部
准看護師 吉岡 美紀



日本代表選手がソフトボール教室で徹底指導



投球フォームをレクチャーする松本直美さん(写真=右)

丹波小学校(峰山町)で10月4日、アトラクタ、シンドニー五輪ソフトボール日本代表選手の松本直美さんを招き、ソフトボール教室(市教育委員会主催)が開催されました。全校児童107人が参加し、松本さんは基礎運動やキャッチボールを通して、ソフトボールの楽しさを伝えました。松本さんは「あきらめなければ、必ず夢はかなう」と児童たちを激励していました。

夢は必ずかなう

ゆめ半島千葉国体 2010

9月25日から10月5日まで、千葉県を舞台に開催された、第65回国民体育大会(千葉国体)で、優秀な成績を収められた、市内在住・在学・出身の選手を紹介します。

大会結果(入賞者・敬称略)

カヌー ▼スプリント(K-1) 200m 6位 網あづさ(会社員・久美浜高卒) ▼同500m 6位 網あづさ
レスリング ▼少年男子 50kg級 1位 高谷大地(網野高) ▼同66kg級 2位 新川武弥(網野高) ▼同成年男子 60kg級 5位 松本卓弥(専修大・網野高卒) ▼同74kg級 2位 高谷惣亮(拓殖大・網野高卒) ▼同66kg級 5位 小石原拓馬(日体大・網野高卒) ▼同84kg級 5位 永田裕城(日大・網野高卒)

たんずぽ

KYOTANGO SPORTS

京たんどスポーツ

あみの八丁浜ロードレース 709人が健脚競う

今年で13回目となる「あみの八丁浜ロードレース」大会が10月17日、網野北小学校をスタート・ゴールとし、八丁浜周辺で開催されました。市内や京阪神地域から、709人が出場し、健脚を競いました。男子と女子ハーフのトップに市長杯、10kmのトップに田茂井杯、5kmの女子のトップに志水杯が贈られました。



ハーフと10キロ、5キロの号砲を待つランナーたち。陸上競技で世界を舞台に活躍した田茂井宗一さんと志水見千子さんもゲスト参加

大会結果
(入賞者・敬称略)

▼ハーフ男子(市長杯) 吉田雅広(与謝野町) ▼同女子(同) 岡安由起子(舞鶴市) ▼10km(田茂井杯) 男子 藤村耕大(網野町) ▼同女子 木村円佳(久美浜町) ▼5km男子 中井芳聡(南丹市) ▼同女子(志水杯) 福木沙也花(久美浜町) ▼2.5km 後尾寛気(兵庫県市川町)

Pick-up



踏切が設定されたコースで左右を確認する受講者

市久美浜町高齢者大学が、10月28日、「グラウンドゴルフで交通安全」をテーマに久美浜市民局で開かれ、受講者45人が交通ルールを再確認しました。

グラウンドゴルフで交通ルール学ぶ

今年に入り、高齢者の交通事故死亡件数が増加傾向にあるため「事故にあわないためのポイントを学ぼう」と開催。京丹後警察署から高齢者が事故にあいやすい状況などの説明や、市交通指導員による交通ルールを取り入れたグラウンドゴルフを行いました。

同指導員の戸出司朗会長は「道路の横断では左右を確認し、日ごろから事故にあわないように心掛けてください」と呼び掛けました。



二胡を奏でる陳曼麗さん

中国の代表的弦楽器である「二胡」の演奏会が10月27日、峰山総合福祉センター(峰山町杉谷)で開催され、約170人が哀愁深い演奏に聴き入りました。

「中国の風景が目」に浮かぶ

音楽を通して外国文化や国際交流への関心を高めてもらうことを目的に市国際交流協会(中江忠宏会長)が開いたものです。陳曼麗さん(中国西安市出身・綾部市在住)が演奏者に招かれ、「東京ブギウギ」や「ハナミズキ」など12曲が披露されました。来場者からは「広大な中国の風景が目には浮かぶような、心地よい音色でした」と感想を話していました。

図書館だより

今月のおすすめ図書

大人向けの本

■天地明察

沖方丁／著 角川書店



ある日、渋川春海は老中・酒井忠清に北極星の位置を全国各地で測るよう命じられる。その目的は、日本独自の暦を作り上げること。碁打ち、数学者、そして天文学者。3つの顔を持つ春海の、20年にわたる奮闘と挫折の物語です。

子ども向けの本

■ともしびをかかげて



衰退したローマ帝国がブリテン島から撤退することになり、島生まれのローマ軍人アクイラは軍を脱走し故郷に残る。その後サクソン人の襲撃にあい、すべてを失い奴隷になってしまうが…。生きることの厳しさ、美しさを描いた作品です。

11月図書館カレンダー													
日	月	火	水	木	金	土							
7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	10/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11							

赤文字は休館日です。

★全国訪問おはなし隊がやってきた！

峰山図書館

9月26日、キャラバンカーにたくさんの本を載せて全国各地におはなしを届ける「全国訪問おはなし隊」が峰山図書館にやってきました。



おはなし隊のキャラバンカー

青空の下、訪れた親子連れなどが、おはなし隊の隊長さんによる絵本の読み聞かせを聞いたり、キャラバンカーの中を見学したりして楽しみました。

★大人にもおはなしを聞いてほしい

あみの図書館

あみの図書館で10月3日、「大人の“耳から読書”」を開催しました。

子ども向けの読み聞かせだけでなく、大人の読書推進にも焦点を当てたいと考え、今回初めて実施。参加者は、網野町出身の絵本作家・梅田俊作さ



大人の“耳から読書”

んが挿し絵を担当した絵本『ラブ・ユー・フォーエバー』などの読み聞かせや朗読を聞き、「ちいさい秋みつけた」などの童謡をみんなで一緒に歌いました。

60人以上の参加者が、朗読や歌などを楽しみながらゆったりとした読書の秋を過ごしました。

ひとこと

峰山図書館絵本読みかせボランティア

代表 山口 信子さん (峰山町二箇)

峰山図書館読み聞かせボランティア「わ」は、現在17人で活動しています。図書館や小学校、4カ月検診や乳幼児子育て教室などで、読み聞かせを通しておはなしの世界のおもしろさを伝えています。

また、毎年「図書館冬のお楽しみ会」では、人形劇などを半年以上かけて制作し、12月には、和やかな雰囲気の中で、みんなが「わ」になって公演しています。今後は、大人向けの語りにも取り組んでみたいと思っています。



兵庫県豊岡市には、160万年前の火山岩からなる玄武洞があり、国の天然記念物に指定されています。岩石名の「玄武岩」は、この玄武洞の名前に由来して付けられました。玄武洞の玄武岩には規則正しい節理が見られます(節理とは、地表に流れ出した溶岩が冷えて固まるとき、体積が小さくなってできた割れ目のこと)。天然記念物となる以前には「灘石」と称されて、石

玄武岩から磁場の逆転現象を発見

松山博士の研究などにより世界的に有名になった玄武洞には、海外からも多くの地質学者が訪れています。

この磁場の逆転現象は、その後太平洋中央海嶺における調査などにおいて、海洋底が拡大することを証明し、プレートテクトニクス理論(大陸移動説)の完成に大きな役目を果たしました。



玄武洞。5～6角形の石の塊が訪れた人をその迫力と、不思議な美しさで魅了します



玄武洞 (豊岡市赤石)

今月のおすすめジオサイト

⑤

京丹後市の文化財

56

松山遺跡

(大宮町森本)

松山遺跡は、大宮町森本の大宮第三小学校の南側に所在する縄文時代から室町時代までの集落遺跡です。

遺跡が立地する竹野川左岸の段丘には、沖田橋を渡ってすぐ右手の農道を通じて上がれます。この農道の南側にある調査区では、幅12メートル、深さ2メートル規模の川の跡が見つかり、縄文時代から室町時代にかけての土器・石製品などが出土しました。石製品の中には、弥生時代に使用された石剣などが含まれていました。



9月28日、遺跡発掘を体験する大宮第三小学校の4年生から6年生の児童

農道北東側の調査区では、古墳時代の埴輪や平安時代の柱穴跡、室町時代の墓が見つかっています。また、調査区は、古墳時代の堅穴住居跡や鎌倉時代の柱穴などが見つかっており、奈良時代に使用された須恵器(青灰色の土器)の円面硯(すずり)が出土しています。

今回の発掘調査では、整理箱にして300箱ほどにも及ぶ大量の土器・石製品が出土しました。その年代も縄文時代から室町時代にかけての長期間にわたるものでした。このことから調査場所付近は、当時の人々にとっても住みよいところであったことがうかがえます。

出土した土器(一部)



円面硯のかけら

▼京都府埋蔵文化財調査研究センターホームページで、現地説明会の資料や大宮第三小学校の発掘体験の様子が閲覧できます。
<http://www.kyotofu-maibun.or.jp/>



京都府丹後文化会館 インフォメーション

お問い合わせ先 京都府丹後文化会館 ☎ 62-5200

平成22年度 京都府地域における舞台芸術振興・次世代体験推進事業 京都府丹後文化会館開館30周年記念

第2回市民でつくる第九コンサート



管弦楽：大阪センチュリー交響楽団



指揮：小松 長生さん



ソプラノ 雑賀 美可さん メゾソプラノ 福島 紀子さん テノール 松本 晃さん バリトン 片桐 直樹さん

《コンサートプログラム》(予定)
トウエバー：歌劇「魔弾の射手」序曲
トベートーヴェン：交響曲第9番二短調 OP.125「合唱付」

指揮：小松長生さん
管弦楽：大阪センチュリー交響楽団
合唱：丹後第九をうたう会 (合唱指揮：成毛敦さん)

※この演奏会は京都府からの助成を受けて実施するもので、入場料が低額に設定されております。

前売券好評発売中!!



マスコットキャラクター PR隊長「みやまる」

成功させよう 平成23年国民文化祭 京都開催



kyotangojin

しら い たか こ
白井 隆子 さん (66歳)

網野町浜詰

京丹後市

7

元気を振りまく 名物おばちゃん

網野町浜詰の魚屋に全身赤色の名物おばちゃんがあります。テレビ出演もすでに15回。市の観光PRもしていただいています。よくしゃべり、よく笑う。まわりの人まで元気にさせる「たかちゃん」と白井隆子さんを紹介します。

カニシーズンの11月から3月までの間、髪を赤く染め、赤いねじりはちまき、赤いシャツにズボン、そして赤い靴。ゆで揚がったカニをイメージして全身赤づくめで店に立つ白井さん。15年前からこのスタイルを通してきました。きっかけは、買い物客からプレゼントされた緑色のハッピー。買い物客の勤めていた企業の宣伝も兼ねてハッピーを着て店に出ていたが「どうせやるなら自分の店の宣伝をしよう」と考えハッピーを変え、髪を染めズボンをと徐々に全身赤色に変わっていったといいます。

夏は7、8月は海をイメージして全身を水色に変身。特に、夏と冬は名物



自然と白井さんの周りに集まる近所のおばちゃんたち。井戸端会議に花を咲かせます(場所:さかなやあおき)

おばちゃんの「たかちゃん」の愛称でテレビの観光番組などに出演しています。

魚屋で働く普通のおばちゃんですが、そんな白井さんは「人生いろいろ」をテーマに数々の講演をこなすスーパーウーマン。講演では、聴衆の年齢層に合わせて自分自身の人生で感じたことなどを話します。

初講演では、所定の時間が過ぎても気づかずに話し続けた白井さん。しかし、その講演をきっかけに、口コミで伝わり講演依頼やテレビ出演依頼を受けるようになります。

「商売も何でも人間と人間の話し合い。相手をしっかり受け止めることが大事や。一度来たお客さんの顔や名前は不思議と覚えていて」という白井さん。

「一生懸命生きるのが元気の秘けつ。自分が幸せだからできること。幸せなら同じことで

もプラス思考でやっていける」と白井さんのわき出る元気、豪快に笑いながら話してくれました。

つぶやき

▼今月号は、命の誕生を家族とともに紹介する「生命の絆」とふるさとを大切に想っていたらいてる応援団員の「ふるさと応援団話」といったコーナーをスタートさせました。広報紙を通して感動と、新たな発見をお伝えできればと試行錯誤しながら紙面づくりに励んでいます。市民の皆さんもどんな紙面にご参加ください。▼世界認定を受けた山陰海岸ジオパーク。考え方によっては、私たちは世界の中で限られた貴重な場所に住んでいるといえます。この世界認定、何でも、4年後に再審査があるようで、取り組み状況によっては、認定が取り消されることもあるとか。今が重要なときです。／輝

人口・世帯数

男	29,648人	(-21)
女	31,722人	(-7)
計	61,370人	(-28)
世帯数	22,210世帯	(-1)
(10月1日現在・())内は前月比)		

毎月15日は「京丹後市・防犯の日」

家や自転車のカギかけなどの身近な防犯対策について、再度確認してくださいね。